

平成29年度 旭川ウェルビーイング・コンソーシアム等との連携事業 一覧

No.	担当部局		事業名	区分	事業内容	実施時期	大学等
1	地域振興部	都市交流課	国際戦略推進委員会	新規	「人・物・心をつなぐ国際交流都市」を目指し、地域の活性化、国際化を図るため、官民連携による意見交換会やイベントを予定	年3、4回程度を想定	旭川ウェルビーイング・コンソーシアム
2	市民生活部	地域まちづくり課	自主防災体験事業	新規	地域のイベントである「春光で防災を体験する日」に、旭川工業高等専門学校職員及び学生が参画し、展示ブースの催し物を企画するとともに、当日の運営の対応をした。	平成29年6月～8月（イベント開催日 平成29年8月19日）	旭川工業高等専門学校
3	市民生活部	地域まちづくり課	春光魅力探訪図製作プロジェクト	新規	史跡が多く残るといふ春光地域の特性を生かし、春光地域の魅力を発信することを目的に、春光地域をPRするマップを旭川工業高等専門学校と連携して作成し配付する。	平成29年5月～平成30年3月	旭川工業高等専門学校
4	市民生活部	地域まちづくり課 東部まちづくりセンター	豊岡まちフェスタ開催事業	継続	地域のイベントである「豊岡まちフェスタ」に、学生が地域住民とともに実行委員として企画・運営に参画し、当日は展示ブースを設けて地域で行っている活動を紹介する。	平成29年8月～11月（イベント開催日 平成29年10月22日）	旭川大学保健福祉学部コミュニティ福祉学科
5	市民生活部	永山支所	エコな地域づくり事業（永山食べきり協力店マップ）	継続	旭川大学経済学部江口ゼミと連携し、来店者が自分の食べられるサイズを選んで注文できるなど食べ残しの削減等に取り組んでいる地域の飲食店等を「ながやま食べきり協力店」として広く紹介を行うことで、飲食店から排出される生ごみや食品ロスの削減、一人一人が「食べ残しをしない」という意識の向上を図る。また、地域のお店情報を紹介し、若者からシニア世代までの幅広い年代に、身近にある協力店の利用を促すことで、地域全体の活性化につなげる。	平成29年6月～平成30年3月	旭川大学 経済学部 江口 尚文 教授

平成29年度 旭川ウェルビーイング・コンソーシアム等との連携事業 一覧

No.	担当部局		事業名	区分	事業内容	実施時期	大学等
6	市民生活部	永山支所	永山地域経済活性化中長期計画策定検討事業	継続	まちづくり推進協議会の議論の中で、「地域を知る地元人も地域経済の活性化についての中長期的な計画を考えるべき」という考えが強く出され、平成28年度は、本件の進め方を中心に議論してきた。 平成29年度は、第二ステージ（地域への関わり）に歩を進め、中長期計画策定に向けて取り組み、永山地域の経済活性化に資することを目的とする。 平成29年度の事業計画は以下のとおり。 ・地域アンケート調査の設計 ・地域活性化事業の検討、企画 ・地域事業者等との意見交換会 ・基本計画の策定	平成29年4月～平成30年3月	旭川大学 保健福祉学部 信木 晴雄 教授（前副学長） 経済学部 河田 祐也 助教（流通論） 地域研究所 鈴木 健太 職員
7	市民生活部	永山支所	永山地域世代間交流事業	継続	核家族化の進展や家族数の減少などから、地域において、子どもと大人、高齢者の交流が減少し、そのため、世代間交流は現代社会の重要な課題の一つになっている。永山市民交流センターを実施場所として、交流センターに比較的近い第2・3市民委員会エリアに居住する子ども達と、地域の元気な高齢者達を主な対象に、「むかし遊び」「七夕祭り」「クリスマスオーナメントづくり」「アイスキャンドル」の4メニューを通じて、世代間交流を促す取組を展開する。また、このことで得られる新たな発見・成果は、域内の他地域、市内一円にも参考として広く紹介する。	・第1回事業 平成29年8月1日～7日 「七夕飾り&ふれあい夏祭り」 ・第2回事業 平成29年10月14日 「むかし遊びとカレーライスづくり」 ・第3回事業 平成29年12月1日～7日 「クリスマスオーナメントづくり&点灯式（展示）」 ・第4回事業 平成30年1月31日～2月3日 「アイスキャンドルづくり&点灯式（展示）」	旭川大学短期大学部 生活学科 近藤 亜弥 助教
8	市民生活部	永山支所	永山地域文化振興事業	継続	平成29年度は以下に取り組み計画である。 ・永山地域の歴史保存に係る取組（地域聞き取り調査） ・永山地域文化芸能の普及 ・永山地域文化団体の活動情報発信の仕組	平成29年4月～平成30年3月	旭川大学 保健福祉学部 信木 晴雄 教授（前副学長） 経済学部 河田 祐也 助教（流通論） 地域研究所 鈴木 健太 職員
9	市民生活部	神楽支所	健康長寿とロコモティブシンドローム	継続	「認知症予防について」、「食と健康について」、「ロコモティブシンドローム（運動機能が落ちると介護が必要となるリスクが高くなる）について」の講義、運動機能の「低下度」を判定するロコモ度テストの実施、簡単な運動指導といった健康づくり事業を実施する。	平成29年9月23日（土）	旭川医科大学 医学部社会医学講座 吉田 貴彦 教授 医学部看護学科 服部 ユカリ 教授 旭川工業高等専門学校 一般人文科 木本 理可 准教授
10	子育て支援部	子育て支援課 青少年係	あったかいね、あさひかわ	継続	異なる世代の子供たちの交流を図る異世代交流事業	平成29年12月下旬予定	・旭川ウェルビーイング・コンソーシアム 学生自主組織はしゅくすと連携 ・旭川UC、FLEAD、旭川市連合子ども会、ASOB I 隊及び市内高等学校ボランティア部等の協力

平成29年度 旭川ウェルビーイング・コンソーシアム等との連携事業 一覧

No.	担当部局		事業名	区分	事業内容	実施時期	大学等
11	子育て支援部	こども育成課 神楽保育所	公立保育所における研究協力と保育内容の充実及び質の向上	継続	「積雪寒冷期間の幼児における2分間体操」の継続実施 運動遊びについての指導・助言 学生の論文への協力	平成29年4月～平成30年3月	北海道教育大学旭川校 板谷 厚 准教授
12	子育て支援部	母子保健課	私の未来プロジェクト事業	継続	小中高生に対し、命の大切さや親となることの意識を育むため、子育てや医療の専門職が講師となり、各学校に出向いて講座や体験学習を実施する。また、スタッフとして大学生が参加し、異年齢交流を図りながら学べる環境を提供する。	平成29年4月～平成30年3月	北海道教育大学旭川校 芝木 美沙子 教授 旭川大学 経済学部経営経済学科 黒川 伸一 教授 旭川大学 保健福祉学部コミュニティ福祉学科 栗田 克美 准教授 旭川医科大学 医学部看護学科 塩川 幸子 講師
13	経済観光部	経済総務課 雇用労政係	旭川市労働基本調査費	継続	従業員の雇用実態を把握し、今後の労働環境の改善及び労働力の確保・定着に資することを目的に、市内企業の労働条件や雇用状況等を調査する。	平成29年6月8日から平成30年3月31日まで	旭川大学 経済学部 江口 尚文 教授
14	経済観光部	産業振興課	ユニバーサル製品開発支援事業	継続	中小企業の技術を活かしたユニバーサル機器・用具等の掘り起しとその具体化に向けて、地域の大学等が保有するシーズや地域ニーズ、地域資源を活用し、企業間連携や産学官連携によるマッチングなどにより高齢社会に対応した製品・サービスの創出を行う。	平成29年8月～平成30年3月	旭川ウェルビーイング・コンソーシアム、旭川医科大学、東海大学、旭川工業高等専門学校、北海道教育大学旭川校、旭川大学
15	経済観光部	産業振興課 工業技術センター	機械金属産業スタートアップ支援事業	継続	3次元CAD講座、制御設計講座など	未定	旭川高等技術専門学校 高橋 史祥 氏 旭川工業高等専門学校 小林 一誠 氏
16	経済観光部	旭山動物園	旭川医科大学・医大祭への協力（医学展パネル展及び講演）	継続	動物飼育と病院医療について共通のテーマを設定、当園と医大双方で協力し、説明パネルを作成し、医大祭の医学展内において、来場者向けに展示する。 ※今年は「人と動物と環境」がテーマ。 また6月11日には、本園の中田真一副園長が、同会場内において、来場者向けに今年のテーマに沿った講演を行った。 ※当イベントには2011年から毎年協力している。	平成29年6月10日・11日 （講演は11日）	旭川医科大学 医大祭実行委員会

平成29年度 旭川ウェルビーイング・コンソーシアム等との連携事業 一覧

No.	担当部局		事業名	区分	事業内容	実施時期	大学等
17	経済観光部	旭山動物園	旭川大学短期大学部幼児教育学科・ワークショップ・サマーイベント・クリスマスイベントへの協力	継続	旭川大学短期大学部幼児教育学科の学生が教育実践の場として、人形劇や歌劇を年複数回市内各所で実施している。当園では、サマーイベント・クリスマスイベントとして園内会場を提供し、事前の勉強会の開催や宣伝広報等について協力を行う。また、このほか園内において子ども向けのワークショップも実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・サマーイベント：平成29年7月 ・クリスマスイベント：同12月 ・ワークショップ：同4月、5月、8月、10月 	旭川大学短期大学部幼児教育学科
18	農政部	農政課 農政係	市民農業ふれあい事業 子ども農業体験塾	継続	小学4～6年生を対象として、農業・農村における興味の喚起と理解の向上を図るため、水稻・野菜の農作業体験や酪農・畜産の作業体験を通じて、「旭川農業」、「食」及び「命の大切さ」などについて考える体験学習の場を提供する。	平成29年5月～12月	北海道教育大学旭川校 教育養成課程 教育フィールド研究Ⅰ（地域教育支援活動）の講義として
19	学校教育部	教育指導課	北海道教育大学旭川校と旭川市教育委員会との連携による学生ボランティア派遣事業	継続	相互協力協定を締結している北海道教育大学との協力事業の1つとして、北海道教育大学旭川校の学生を旭川市内の小・中学校に派遣し、学校教育活動の支援を行う。	前期 平成29年 5月23日（火）～平成29年 9月22日（金） 後期 平成29年10月20日（金）～平成30年 2月23日（金）	北海道教育大学旭川校 手塚 真一 氏
20	社会教育部	社会教育課	あさひかわオープンカレッジ	継続	共通のテーマを設定し、4大学1高専1短大が各1回程度担当して公開講座を行う（教育委員会と旭川ウェルビーイングコンソーシアムの共催）。	時間 午後1時～3時 平成29年9月9日（土）、9月30日（土）、10月14日（土）、10月21日（土）、11月18日（土）、11月25日（土）（計6回）	北海道教育大学旭川校 教授 石塚 博規 氏 旭川大学 教授 安藤 均 氏 旭川大学短期大学部 准教授 清水 冬樹 氏 東海大学札幌キャンパス 教授 渡辺 宏二 氏 旭川工業高等専門学校 技術長 山内 広也 氏 旭川医科大学 准教授 日下部 博一 氏
21	社会教育部	文化振興課 彫刻美術館	彫刻巡回展示出前授業	継続	彫刻巡回展示実施校を対象に、当館職員等が出向き、彫刻巡回展示の彫刻を利用して授業を行うというものである。児童生徒には、彫刻の見方や考え方を広げながら、より親しみを感じてもらい、彫刻美術館に足を運んでもらえるきっかけとなるよう実施し、教員には、彫刻の鑑賞の仕方や今後の授業への活用方法などを知ってもらう機会となるよう実施する。	平成29年6月20日（火）～平成29年12月20日（水）	北海道教育大学旭川校
22	社会教育部	科学館	先端科学移動大学	継続	青少年に「科学」への一層の関心を深めてもらうことを目的として、最先端の科学技術を紹介する「先端科学移動大学」を旭川・釧路・函館で開催する。	平成29年11月10日（金）、11日（土）	主催 北海道青少年科学文化財団 共催 旭川市教育委員会、旭川市科学館 講演 北海道大学、北海道教育委員会、北海道高等学校長協会、北海道高等学校理科研究会ほか 協力 旭川東高等学校、旭川北高等学校、旭川西高等学校、旭川永嶺高等学校、旭川南高等学校

平成29年度 旭川ウェルビーイング・コンソーシアム等との連携事業 一覧

No.	担当部局		事業名	区分	事業内容	実施時期	大学等
23	社会教育部	科学館	科学・ものづくりフェスタ	継続	各大学から体験型のブースを出展し、ものづくりを楽しんでもらう。	平成29年11月下旬または12月上旬	大学 北海道教育大学、愛知教育大学、東京学芸大学、大阪教育大学 研究者名 北海道教育大学旭川校 教授 浅川 哲弥 氏
24	社会教育部	公民館事業課 事業係	各種公民館事業	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・百寿大学やシニア大学、市民大学等の各種講座実施 ・異世代間交流 ・小学生等への自主学習支援 ・健康講座や工作教室、クッキング等各種一般市民向け講座実施 等 	平成29年4月～平成30年3月	旭川大学、旭川医科大学、北海道教育大学旭川校、旭川市医師会看護専門学校、旭川福祉専門学校 等
25	上下水道部	総務課 管理係	平成29年度 水の飲みくらべin旭川医大祭	継続	学生及び来場者に水道水と市販のミネラルウォーターの飲みくらべをしてみせ、水道水のおいしさをPRする。	平成29年6月10日（土）10：00～17：00 平成29年6月11日（日）10：00～15：00	旭川医科大学（医大祭実行委員会）